



ハチ・カラスの巣の駆除が 自己負担になりました

《詳細》 地域生活課 ☎25-2381
http://www.city.muroran.lg.jp/
main/kurashi/animal.html

これまで、個人の建物や土地に作られたハチの巣・カラスの巣は、市の負担で駆除を行っていましたが、建物・土地所有者の管理責任の観点から、今年度からは自己負担で対応していただくことになりました。

空き家については、建物・土地の管理者に連絡をして、駆除を依頼してください。連絡先や管理者が不明で、連絡が取れない場合はご相談ください。

市内の駆除業者

協業組合室蘭清掃管理センター
☎43-3155
北海道防疫燻蒸株式会社室蘭事業所
☎24-1251

ハチの巣の駆除

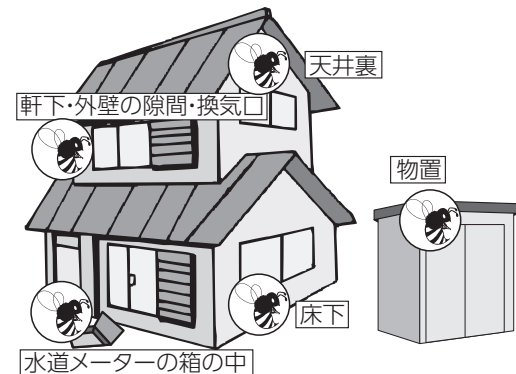
春先になると、越冬した女王バチが1匹で巣を作り始めます。

早い時期に巣を発見できれば、ハチの数は少なく、比較的簡単に駆除することができます。ハチが巣を作りやすい場所を日頃から点検し、巣が見つかった場合は早めに駆除しましょう。

また、市では、自分で巣を駆除する人に無償で防護服の貸し出しを行っていますが、巣が大きい場合は駆除業者に依頼することをおすすめしています。

◎ハチが巣を作りやすい場所

市内では、港北・本輪西地区、白鳥台地区のほか、山に近い地域で多く見られます。



初期のキイロスズメバチの巣



サッカーボール程の大きさになったキイロスズメバチの巣。6・7月頃から、働きバチが増えて巣が大きくなる。



■ハチに刺されないために

- ・巣に刺激を与えない。
- ・近くに飛んできたら、頭を下げて静かに離れる。

■ハチに刺されたら

- ・患部を水で洗い、指で毒を絞り出す。
- ・水や氷で冷やし、抗ヒスタミン軟膏かステロイド系軟膏を塗る。
- ・気分が悪くなったり、何カ所も刺された場合は病院へ。

カラスの巣の駆除

春から初夏にかけて、カラスは子育てに入ります。

卵やヒナを守るために巣の近くを通る人を襲ったりすることがありますが、子育てが終わると巣を放棄し、その場から飛び立って行きます。

カラスの巣を見つけても、生活の中で特に被害がない場合は、巣立つまで静観してください。

威嚇や攻撃などの被害がある場合は巣の駆除が有効ですが、巣に卵やヒナがいると許可なく駆除することができません。許可を得ている駆除業者に依頼してください。

■カラスから身を守るために

カラスが人を襲うときは、人の後頭部を狙って足で蹴飛ばします。巣の前を通るときは、帽子をかぶる、傘を差すなどをして後頭部を守りましょう。



ペットボトルで ハチ取り器を作ってみよう

スズメバチは簡単に作れる道具で安全に駆除できます。

女王バチが1匹で活動する4~6月頃が有効です。

用意する物

- ・ペットボトル (1.5リットル、透明でつるつるしたもの)
- ・ひもまたは針金、カッター
- ・誘引剤 (酢70ミリリットル、日本酒220ミリリットル、砂糖100グラム)

作り方

- ①ペットボトルの上部に1.5センチメートルの正方形の穴を2~4カ所空けます。正方形の上部と左右にだけ切り込みを入れ、下の部分は残すようにしましょう。
- ②誘引剤を6~7センチメートルの高さまで入れます。
- ③吊り下げることができるように、ひもまたは針金を取り付けます。
- ④①で作った切り込みを内側に折り曲げます。(外側に折るとハチが逃げてしまいます)

設置する場所

- ・直射日光の当たらない場所に設置しましょう。
- ・人がよく通る場所や子どもの手が届く場所には設置しないでください。

処理の仕方

- ・スズメバチは死んでも刺すことがあるので、注意してください。
- ・中の液は新聞紙で吸収し、ポリ袋に入れて捨ててください。
- ・処理はハチが活動しなくなる夕方以降に行いましょう。

取り換える目安

- ・ハチがたまったときや誘引剤が腐ったとき
- ・誘引剤がなくなったとき

